

【国土交通省／戸田建設／EARTHBRAIN】

建設分野におけるフィジカル AI 活用最前線

講
師

国土交通省 大臣官房 参事官(イノベーション)グループ

施工企画室 課長補佐 能登 眞澄 氏

戸田建設(株) ビジネスイノベーション部 共創投資課 課長

(一社)建設テック協会 事務局長／早稲田大学 招聘研究員 斎藤 寛彰 氏

(株)EARTHBRAIN ヴァイスプレジデント 大場 重生 氏

日 時 2026 年 1 2 月 1 8 日 (金) 午後 1 時～4 時 5 0 分
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2 週間、何度でもご視聴可)
会 場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4F

I. 建設分野におけるフィジカル AI 活用に向けた取組

能登 眞澄 氏 【13:00～14:10】

建設業では就業者の減少と高齢化が進み、担い手確保が急務となっている。国土交通省は「i-Construction 2.0」で、2040 年度までに省人化 3 割・生産性 1.5 倍を目標に掲げる。しかし、建設現場は一品生産で非定型性・不確実性が高く、熟練技能への依存も大きいため、従来型の自動化には限界がある。

本講演では、状況を認識・判断して行動するフィジカル AI に着目し、「建設分野におけるフィジカル AI 戦略(中間とりまとめ)」の全体像、基盤整備、推進体制および導入分野を紹介する。

1. 建設分野を取り巻く現状と課題

4. 今後の展開について

2. フィジカル AI を取り巻く動向

5. 質疑応答／名刺交換

3. 建設分野におけるフィジカル AI 活用の取り組み

II. フィジカル AI は建設業を変えるのか？

斎藤 寛彰 氏 【14:20～15:30】

ーAI×ロボティクスへの期待と建設現場のリアリティーー

フィジカル AI の建設現場への適用に向けた期待が高まっています。一方で、メーカーなどの製造現場や発電・プラントなど、維持管理の現場と比較すると建設現場でのフィジカル AI 活用は容易ではありません。

本講演では、建設業界とスタートアップなど先端テクノロジーの両方を見てきた立場から、フィジカル AI が期待されている背景や、建設業の立場からフィジカル AI など新しい技術トレンドへの構え方などについてお伝します。

1. フィジカル AI とは何か

4. 建設×フィジカル AI の可能性と限界

2. なぜ今、フィジカル AI は注目されているのか

5. 質疑応答／名刺交換

3. ヒューマノイドに期待できるのか？

III. 無人化施工に向けたフィジカル AI の広がり

大場 重生 氏 【15:40～16:50】

i-Construction 2.0 では、施工のオートメーション化をキーワードに省人化、安全確保、働き方改革新3Kを目標かかげている。

本講演では、浸透が始まりつつある遠隔建機による施工の導入状況から本格的なフィジカルAIを活用した自動自律化施工、更にはスマートコンストラクションと無人化施工をデータで完全につなぐ、施工プロセス全体の自動自律化に向けた取り組みについて、将来像を含め紹介する。

1. 解くべき課題とは

2. 浸透化が始まった遠隔建機施工

3. フィジカルAIを活用した自動自律化施工の最新状況

4. 施工プロセス全体をデータでつなげ、最適化する世界

5. 無人化施工の現場浸透に向けた課題

6. 質疑応答／名刺交換

PROFILE 能登 眞澄(のと ますみ)氏

1994 年 4 月 建設省近畿地方整備局 入省。2024 年 4 月 国土交通省近畿地方整備局企画部 建設専門官。2025 年 4 月 国土交通省大臣官房参事官(イノベーション)グループ 課長補佐。

PROFILE 斎藤 寛彰(さいとう ひろあき)氏

東京工業大学大学院を修了後、2012 年に戸田建設に入社。施工管理、エンジニアリング、BPR/ICT 戦略、企画戦略部門、新規事業開発などを経験後、現在はオープンイノベーションや CVC(Corporate Venture Capital)の運用で、スタートアップへの投資と共創をリードしている。一般社団法人建設テック協会事務局長、早稲田大学招聘研究員も併任。博士(工学)、技術経営修士(専門職)、一級建築士、応用情報技術者。

PROFILE 大場 重生(おおば しげお)氏

準備中

●受講料	各受講方法 1 名につき 29,700 円(税込) ※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金 11,000 円(税込)で承ります。		
●お申込方法	二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。 折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送り致します。 お申込み後、3 営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。 (セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参下さい) ※お客様の都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。 その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。		
●お支払方法	請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)		
事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。 可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信下さい。 ■ライブ配信について <1>Zoom にてライブ配信致します。 <2>お申込時にご記入いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。 ■アーカイブ配信について <1>開催日より3~5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。 <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL をお送り致します。 <3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。			
12月18日(金)		「建設分野におけるフィジカル AI 活用最前線」	
貴社名		申込日 月 日	
所在地		〒 ○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)	
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ✓をお入れ下さい。)			
☐ 会場受講		☐ ライブ配信	
☐ アーカイブ配信			
フリガナ氏名	所属部署・役職		
TEL	() -	FAX	() -
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。		
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ✓をお入れ下さい。)			
☐ 会場受講		☐ ライブ配信	
☐ アーカイブ配信			
フリガナ氏名	所属部署・役職		
TEL	() -	FAX	() -
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。		
※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。			
通信欄			

詳細・お申込はこちら↓ ■主催 公益財団法人 原総合知的通信システム基金

■事務局(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所
お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。 26647-I

